

社会科学学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校
教諭 〇〇 〇〇

1. 日 時 平成23年12月〇日 (〇)
2. 学 年 第6学年
3. 単 元 「わたしたちのくらしと日本国憲法」

4. 単元の見聞

- 日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連に関心を持ち、日本国憲法は、国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていること、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解する。
- 日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連から学習問題を見だし、各種資料を活用して調べたことをまとめるとともに、現在の我が国の民主政治を日本国憲法の基本的な考え方と関連付けて考え、適切に表現する。

5. 単元の評価規準

①社会的事象への関心・意欲・態度	②社会的な思考・判断・表現	③観察・資料活用の技能	④社会事象についての知識・理解
日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連に関心を持ち、進んで調べようとする。	現在の我が国の民主政治は、基本的人権の尊重、国民主権、平和主義など、日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを考え、適切に表現している。	日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連について、各種資料を活用して必要な情報を集め、日本国憲法の基本的な考え方やそれらに基づく政治の働きによって国民生活の安定や向上が図られていることを読み取る。	日本国憲法は、国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていること、現在の我が国の民主政治は、基本的人権の尊重、国民主権、平和主義など日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解している。

6. 指導計画 (全12時間)

- 日本国憲法の前文を解説しよう。(1)
 - 国民主権の考え方がどのように選挙に生かされているかについて探ろう。(1)
- 【本時】**
- 基本的人権の尊重の考え方がどのように生活に生かされているか探ろう。(1)
 - 第二次世界大戦後の世界の情勢について調べ、平和主義の果たす役割について探ろう。(1)
 - 国民の権利と義務について調べる。
 - 子どもの権利条約について調べ、自分たちの生活を振り返る。(1)
 - 大日本帝国憲法と日本国憲法の違いや天皇の地位について調べる。(1)

7. 本時の目標

選挙は私たちの生活の安定と向上のために、国民や住民の代表者を選出する仕組みであることを理解し、国民主権につながる選挙が正しく行使されることが大切である

という心構えをもつことができる。

8. 本時の学習展開

学 習 活 動	■支 援 □評 価
1. 日本国憲法の三原則について想起し，国民主権と選挙のつながりについて話し合う。	■選挙で代表者を選ぶことを通して国の政治に参加する・・・これが国民主権の考え方であることを発問によって導く。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 国民主権につながる選挙がどのようなしくみで行われているのか！？ </div>	
2. 選挙の仕組みについて理解する。 ・公示・告示 ・立候補者の届出 ・立候補者の発表 ・選挙運動 ・投票 ・開票 ・議員の決定	■選挙の手順をパワーポイントを活用することによって理解させる。 ■学級の児童を立候補者に設定することで，学習への意欲を喚起する。 ■「投票」の場面でクイズを取り入れることにより，平等選挙や秘密選挙の仕組みや，国民が選挙に参加できるようにするための選挙制度について考えることができるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 国民は，どのような気持ちで選挙に参加すべきか！？ </div>	
3. 候補者を投票で選び，有権者の役割の大切さについて考える。 ① 候補者が演説をする。 ② 候補者を選び，投票する。 ③ 選んだ理由を発表する。	■児童を候補者に見立てて事前に準備したシナリオを読ませることで，選挙の雰囲気を作る。 ■演説を聞き取りにくい児童のために，シナリオ付きのワークシートを配布する。 □支持する候補者を，自分の考えと関わらせて選ぶことができたか。(発言・ワークシート)
4. 最近の選挙の問題点について話し合う。	■投票率の低下の資料を提示することで，有権者としての責任について考えることができるようにする。
5. 学習のまとめをし，次時の学習について知る。	□選挙の問題点に対して自分の考えや将来に対する心構えをもつことができたか。(ワークシート)